

各班の検討状況

(第3回総合計画市民協働会議)

1 (1) コミュニティで支えあう特色ある地域づくり

【A班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・なんのボランティア？ ・ボランティアという言葉を固く受けとめる ・ボランティアのまど口がわからない ・ボランティア活動が市民に浸透していない ・高校生のボランティア ・高校生はボランティアすることによりボランティア単位がもらえる ・ボランティアは他人がする事と思われている ・ボランティア間の交流が少ない ・ボランティアの高齢化 ・自治会によっては若い人が入りにくい ・情報が伝達されてない ・広報（市民に分かりやすい情報） ・※むずかしく書かない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア協議会 ・活動を周知する方法 ・広報活用 ・ボランティア活動報告 ・ボランティア活動をした人の気持ちを伝える必要がある ・教育委員会を通して行うと反応が大きい ・行政 ・自治会連合会 ・自治会若い人 ・自治会費を集めに行くのは一か月ごと（家に住んでる人を確認できる） ・自治会組織がないところがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高ボランティア活動 ・夏休みに地域活動 ・伝統の七夕の改革 ・ボランティア窓口について市民にPR必要 ・個人のボランティアを支えることが必要 ・JRC表彰させている ・意識を持っている個人を実際に活動できるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティアなどの活動をしやすい環境があり、情報や目標を共有できて交流や連携が進むこと。 ○ 自治会や町内会などの活動が活発になり、地域の課題解決や、地域資源を活かした身近なまちづくりにつながること。 ○ 普段から地域で交流や協力、支え合いがあり、地域コミュニティが良好であること。

1 (2) 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

【A班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 自分自身のためには意識は高いが、全体に還元となると難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 現役世代（働いている） 子どもが少なく単位子ども会活動が出来ない 少ない子ども会を守るため、中高生による組織「ワラビー」を設立するが経費が掛かり過ぎ補助が欲しい 学校が他組織に対しての協力が成り立っていない（忙しいとの内容で） <ul style="list-style-type: none"> 自治会 生涯学習のリーダーが少ない 学校 スポーツによるデメリット 先生と生徒との関係 青年会（青年会活動グループ） すい退してきている 若い人世代 	<ul style="list-style-type: none"> なかなか生涯学習に参加していない 自主グループのまとまりが強くなっている 実現していない 横手市の活動はすばらしい <ul style="list-style-type: none"> リーダー ↓ 地域の人に還元されにくい リーダーがつかれてきているのではないか 若い人が少ない 若い人の意識が低い スタート地点での意識づけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学べる機会があり、学んだ知識や技能、技術が、地域や社会に活きること。 ○ 体験学習などを通じて、親子や地域住民の交流が深まり、人づくりや地域づくりにつながること。

1 (3) 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

【A班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンターの場所が分かりづらい？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会 ・老人クラブ ・子ども会が機能していない ・子どもを増やす政策が必要 ・24時間体制の保育施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全子供の見守り ・男女共同参画の成熟が必要 ・子供の数を増加させることが必要 ・職場環境の改善 ・日曜日の保育があれば良い 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安心して子育てができ、子育てに喜びを感じられること。 ○ 地域や社会で子どもを守り育てる意識が浸透し、子育てを支え合えること。 ○ 地域住民と子どもの交流があり、子どもが心身ともに元気で健やかに成長すること。

1 (4) 次代を担う子どもの成長を支える学校教育

【A班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
	・地域の老人パワー ものしり	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に活用 ・鶴形小 伝統芸能の継承 ・学校と地域との交流 ・保護者の考え方も変える必要がある ・学校の開放日の告知 ・転勤までの期間を長くし、子供たちと触れ合う時間を多く ・先生の顔が見えなくなっている（延期異動） ・体験学習の復活（キャンプ） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもがより良い環境で学ぶことができ、子どもの個性や能力が伸びること。 ○ 学校が地域の活動の場として開かれ、地域と連携した教育が進むこと。 ○ 子ども一人ひとりが命の大切さを学び、人との関わり方、社会との関わり方を身に付けられること。

1 (5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> がんの死亡率が依然として高い 食事の改善 運動習慣 自死者数が多い 高齢者の自殺が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の健康推進員へ ホスピスがない 健康づくりサークルの宣伝 どんなのがあるか？ 健康推進員は何（どんな活動）を やっているのか 自死対策ボランティアグループ 	<ul style="list-style-type: none"> がんの専門病院が少ない 検診受ける方あまりに少ないと想 います がんの検診率が低い タバコ 酒 減塩 経済状態 ラジオ体操に集まる場所があるの か？ がん患者団体への援助 	<ul style="list-style-type: none"> ○普段から健康を意識して生活し、 生涯を通して健康でいられるこ と。 ○身近で悩みごとなどの相談がで き、心の健康が保たれること。

1 (6) 地域で活躍する元気な高齢者

【B班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ加入率低下 ・老人クラブ組織率？ ・高齢者の意識、活動が多様化 ・高齢者の（地域）ボランティア活動の推進 ・高齢者の意識を引き出すには？ ・高齢者の孤立化を防ぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の役割 ・生きがいを持てる活動の場を紹介する ・高齢者の参加出来る軽作業を考える ・気軽に集まれる場所の開放 ・いきいきサロンのPR (こういう特技を持っている人をさがしています) ・高齢者の活用 <u>町内の児童公園</u>に草花を植える →空き地(個人有地)の積極的活用 市役所が借りて使わせてもらう ・バス路線の細密化 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラックでの野菜販売 車に助成金を出す →拡声器とりつけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢になっても住み慣れた家庭や地域で、健康でいきいきと自立した生活ができること。 ○ 高齢者が培った知識と経験を生かして、社会的な役割を持ち、生きがいや地域の活力につながること。 ○ 地域住民やボランティアなどの交流やその支援が、高齢者の自立を支えること。

1 (7) 地域で社会で自立する障害者

【B班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> バリアフリー化をもっと高める必要がある 公共施設等のバリアフリー化6項目クリア率 目標値が低いのはなぜか？ 障害者の孤立化を防ぐ 障害者がどこにいるのかわからない 障害者の就労推進 知的障害者入所施設が少ない 緊急で預かる場所がない 精神障害の集まりがない 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者団体の組織率 傾聴ボランティア 在宅障害者支援施設 とらいあんぐる 能代市社会福祉協議会 収入源になる仕事 	<ul style="list-style-type: none"> ひまわり号 しののめ祭 であいのコンサート 障害者福祉大会 障害者スポーツ大会 障害者サロン 権利擁護事業 相談窓口のPR 成年後見制度の活用 バリアフリー化のさらなる推進 生活福祉資金の活用 障がい者団体への仕事の提供 シルバー人材センターのようなものを障がい者で組織する 障がい者人材センターを作る ソーシャルワーカー、障害別にいた方がいい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害があっても住み慣れた家庭や地域で、生きがいを持って自立した生活ができること。 ○ 障害者が個性や能力を生かして社会参加できること。 ○ 地域住民やボランティアなどとの交流やその支援が、障害者の自立を支えること。

1 (8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 文化財について桧山城館跡の整備計画が進んでいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・桧山まちづくり歴史ガイド ・拠点施設 檜山崇徳館 ・いつも同じ人 ・郷土芸能 ・NPO法人 能代市芸術文化協会 ・文化財 ・財政、人的支援 ・展示館？ ・草刈り作業 ※観光 ・崇徳館 ※観光 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食場所 イベントで人が増えても… ・桧山エリア ⇄ 市内を結ぶバスなど ・土日の対応(ボランティア?) ・援助資金、金銭 ・農家レストラン等、人出がイベント時なので継続は困難 ・弁当(業者)の斡旋 ・史跡公園トイレの完備 ・美術展示館 ・歴史資料館 ・学習発表(民俗芸能)崇徳小学校 ・桧山舞保存会 ・芸術文化協会 ・昼食の必要性(業者) ・桧山舞の指導をしている ・文化会館運営業務 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民俗芸能や民俗行事などを通じて、世代間交流が進み、地域住民の結びつきが深まること。 ○ 文化・芸術の活発な活動により、人の心が豊かになること。 ○ 地域の歴史や文化への理解が深まり、地域に愛着や誇りを持てること。

1 (9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ

【C班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
	<ul style="list-style-type: none"> ・体指 ・NPO法人 能代市体育協会 ・25名体育指導員 ・スポーツクラブ ・スポ少（バスケ）広がり 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者資格をもう少し緩和すると地域の方がもう少し入れる… ・能代カップ集客力下 ・会場（環境）が整っていることが重要 ・底辺の拡大までいかない ・スポレクフェスタ <p>・バスケまちづくり委員に期待</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツを気軽に楽しめ、健康づくりや体力づくり、仲間づくりができること。 ○ スポーツに取り組める環境があり、競技力が向上すること。 ○ スポーツイベントなどを通じて、バスケの街として誇りが高まるここと。

1 (10) 認め合い支え合う社会づくり

【C班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画宣言（H22に） ・日本語を指導するボランティア ・市民ボランティアセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習会 　　日本文化 　　伝統文化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性別や国籍などにかかわらず、一人ひとりの個性や能力を発揮できること。 ○ 人権意識や平和意識が浸透すること。

2 (1) 環境を核とした活力ある産業創出

【D班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
・農地の利用方法？	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス発電所 ・風力発電 場所？ ・小水力発電 ・NAS電池の活用 ・(株)能代港リサイクルセンター ・加工 ・木材チップ ・もみがらを使った建材 ・もみがらペレット ・杉の皮→建材(ボード) 県のエコ商品認定品 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のライフラインの確保を考えた。(リスク分散)産業…? ・(風力+太陽光) +蓄電装置 ・回収ボックス ・生ごみ堆肥 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域資源の利活用により、産業の創出や関連企業の立地につながること。 ○ 能代港の利活用により、地域に活気が出ること。

2 (2) 雇用を産み出す企業立地

【D班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・人材不足 ・選びすぎ ・円高 ・カベが高い(補助金の) 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業 ・銀行 ・農作物 ・議員 ・補助金 ・不動産屋 ・市民 ・関東能代会 ・アイデアのほり起し 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク分散で企業立地 ・農産物の商品化 →コメ, 大豆, みょうが, アスパラ, うど… ・地域外への情報発信 ・PR活動 ・起業しやすい環境づくり ・アンテナショップ ↓ 「おにぎりごんべえ」 二ツ井→雇用あり ・加工場 ・地域資源・商売のネタ発掘 ・融資→企画のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな企業立地や起業により、若い人を中心に雇用やチャレンジの機会が増えること。 ○ 企業誘致に関する情報が十分に企業に伝わり、企業立地につながること。 ○ 地域と企業の連携により、雇用創出などの効果を発揮できること。

2 (3) 力強く持続する農業

【D班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足 ・加工品が少ない ・高齢化 ・収入が少ない ・指導者がいない ・米もうからない ・人手がない ・産業化（雇用の場）むずかしい ・重労働 ・機械類が高い ・経営規模が小さい ・地域ブランド力がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良区 ・大使 ・道の駅 ・アンテナショップ ・量販店 ・運送 ・飲食店 ・加工組合 ・生もの ・市場 ・地域協議会(ときめき隊) ・システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理率の向上（基盤整備） ・対面（生産者と） ・イベント ・試食 ・産直コーナー設置 ・料理教室 ・地場産品を使ったメニュー提供 ・トップセールス ・学校給食への地場産品活用 ・高校生の商品化 ・規格外品の加工・販売 ・共用できる加工所 ・6次産業化・農商工連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元産の農産物や加工品の市場評価が高まり、産地として確立すること。 ○ 農業が魅力的な職業として成り立ち、若いを中心とした農業の担い手が増えること。 ○ 農業の生産性が高まり、経営の強化につながること。 ○ 食の大切さへの理解が深まり、食育が浸透して実践につながること。

2 (4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・収入が確保できない ・木材の需要の創出 ・山林所有者利益なし ・販売している所が分からぬ ・販売所が無い ・住宅に木（スギ）が見えない ・松くい虫被害 ・街路樹の手入れ不足 ・山の手入れ ・運送方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・森林組合 ・営業マン ・おみやげ屋 ・イベント主催者 ・職人（名人） ・国 ・県 ・市 ・補助金 ・設計事務所 ・バイオマス発電 ・木高研 ・工務店 ・間ばつ材 ・高能率林業機械 	<ul style="list-style-type: none"> ・杉デスくん ・杉名刺 ・杉のクリアファイル ・杉ウチワ ・杉カバン ・おみやげ杉各種バッヂ、しおり、コースター ・松くい虫防除 ・木製アーケード ・木の歩道 ・街なみに木をつかう ・第四小学校 ・ペレットストーブ ・火力混焼 ・ペレット ・マス釣り ・鮎釣り ・杉を構造材とし使用する新工法 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 秋田スギの利用が進み、林業や木材産業の経営強化につながること。 ○ 秋田スギの良さを伝え、木のまちとして、街なかに木のぬくもりを感じられること。 ○ 産学官が連携して調査や研究が進み、林業や木材産業の育成につながること。 ○ 森林の手入れや保全により、水の貯留や浄化などの機能を維持でき、水産資源の持続的な利用につながること。

2 (5) まちのにぎわいをつくり出す商業

【E班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗が多い 買い物客の出入りが少ない お祭りやイベント事でない限り賑わいを感じない まちづくり交付金を活用できるようにしてほしい(イオン?) 観光客がこない 街並みに統一感がなく魅力に欠けている 商店街に駐車場が少ない 店へ入ろうにも駐車場がない（少ない・遠い） 安い費用で街並みに統一感が出せないか 食べ物が美味しいけど、それを観光につなげていない 市街地の空洞化の進行 危機感がない 人口が少なくなっているので商売が成り立ちにくくなっている 商店の後継者問題 	<ul style="list-style-type: none"> 行政からの補助金プラス行政マンの協力 名物店主がいてもいい（最上川の船頭のような） 	<ul style="list-style-type: none"> 各分野における後継者の育成 キャンペーンや割引販売が多く開催されるといい 通年で小規模でもよいのでインベントごとが多く開催されるようになれば 地域における各団体のネットワークが構築されると最良だ 商売をやりたい人はたくさんいる 気軽に作品展等が行える空間が町中にほしい（会場費が安く） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 商店街に人が集まり、交流やにぎわいが生まれ、街に活気があること。 ○ 商店街や個店に特色があり、空き店舗の活用が進むこと。 ○ 商店街と大型店の連携があり、市外に出なくても買い物ができること。

2 (6) 豊かな自然とその恵みを活かす観光

【E班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・恋文のまち ・桧山城 国の史跡 ・小友沼（ガン・白鳥） 観察小屋 駐車場 案内板（入口） ・渡り鳥の観察活動 市民・小中学生の観察会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイド案内人 ・桧山ガイドの会 ・県北観光案内所 ・風の松原のガイド ・観光協会（能代） ・観光協会（二ツ井） ・おとも自然の会 ・榎土地改良区 ・商工会議所 ・米代川カヌー ・民俗芸能保存会 ・商工会 ・JR ・農家 ・旅行会社 ・バス会社 ・能代市 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイド研修 ・史跡 自然の探訪 ガイド研修 ・能代七夕の常設展示体験場 ・きみまちマラソン ・松原マラソン ・能代うどん鶴形そばなど能代の特産品が食べれる所 ・旧天神小でのカヌー製作（メンバー15人位） 手作りカヌー30セキ有 ・海 白神クルーズ ・嫁見祭を大きく育てる ・五小5年生の総合学習（小友沼観察） ・国の史跡を整備 もっとPRを ・港まつり ・海水公園 ・海上花火大会 ・新しい道の駅（能代） ・きみまち阪公園 桜まつり つつじまつり 紅葉まつり ・七座山のミニ登山 ・日本一高い秋田杉 ・観光看板の充実 ・花火大会 おなごり下 ・郷土芸能発表会 ・カンジキツアー <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約登録（小友沼） ・カヌーの現状はあまり観光を意識しないで、地元のメンバーがおおいに楽しんでいる ・観光ルートの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光による交流やにぎわいが生まれ、地域に活気があること。 ○ 豊かな自然や特色ある郷土料理など、地域資源の魅力により、来訪者の満足度が高まること。 ○ 観光やイベントの宣伝ができていて、地域のイメージが高まるここと。

2 (7) 自然と共生し地域で支える環境保全

【E班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 登山・トレッキングのコース案内板、マップがない 地域の川に人が行かなくなつた（昔は川と地域がいろいろと密着していた） 参加団体が固定している ナラ枯れ病の予防・対策 外来種の増加 	<ul style="list-style-type: none"> 小友自然の会 榎土地改良区 風の松原に守られる人々の会 黒松の会 ルーペの会 二ツ井インタークトクラブ 能代清港会 二ツ井観光ガイドの会 桧山歴史ガイド 二ツ井山の会 能代山の会 固有林 自治会 町内会 老人クラブ 婦人会 市民 ボランティア団体 米代川を守る会 国交省 国・県・市 	<ul style="list-style-type: none"> 各家々の庭の手入れを今より少しでもやる クリーンアップ 自然観察会 登山・トレッキング コースマップ 案内板 ガイドの研修 街なか・松原 ゴミ巡回指導 海・川など 地域ぐるみで街並みをきれいにする 小中学生の自然 街路樹のせん定 子供への環境学習の取組 花を植える運動 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然と親しみ、自然を通して人がふれあい、地域の財産として保全と活用ができること。 ○ 環境問題に対して適正に対処し、良好な環境を保全できること。 ○ 身近な環境や自然、エネルギーに関する理解が深まり、地域ぐるみの環境活動につながること。

2 (8) 資源を大切にし社会を持続できる衛生環境

【E班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・生ゴミの分別化がされていない ・小水力発電の活用 ・廃食油回収が徹ていされていない ・紙類 　企業・行政(例 コピー用紙) の処理 ・再生エネルギーの利用 ・牛乳パック ペットボトルの回収 ・使用済の消耗品（自転車・金物等の回収） 	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会女性部 ・婦人会 ・サークル連合会 ・中学生 ・高校生 ・主婦(夫) ・市民 ・学校 ・老人クラブ ・市役所 ・保健所 ・企業 ・スーパー ・ショッピングセンター ・BDF精製業者 ・ゴミ収集業者 ・リサイクルショップ ・電気店 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルのフタの回収 ・電化製品の回収 ・紙類の分別回収 ・マイバック運動 ・トレー, 牛乳パック, アルミ缶, ペットボトル等の回収 ・ビン, アルミ缶回収 ・資源を大切にする指導教育 ・ゴミの分別 ・町内清掃 ゴミひろい 月一行事 ・ゴミを拾う(捨てられているゴミを見て拾わないのは、捨てたのと同じ)と言った人がいた ・上下水道の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○普段の生活からごみの減量化や資源化が進むこと。 ○環境に対する意識が高まり、いつもまちがきれいであること。 ○生活上の衛生が保たれること。

・安全・安心なエネルギーの利用

3 (1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の情報を伝達手段の確保（停電時） 情報収集伝達、停電時の対策必要 津波ハザードマップ早期作成、見直し 悪戸川内水対策 高齢者ドライバーの増加 高齢者の利用しやすい交通移動手段が未整備 高齢者の交通意識を高める 本当に連携している？ 学校, P T A, ボランティア, 警察 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全母の会 婦人会 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいハザードマップで再チェック 避難場所に発発、ラジオ等を充実させる 発電機の準備 防災無線の設置 水害等自分達の地域を普段から点検する 少年保護育成委員 安全教室の開催、参加 免許返上の強化 メール情報共有の強化 抑止力だけでいいか？ 連絡協議会が必要？ ボランティア団体を学校が活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 普段から消防や防災、防犯の意識を持ち、犯罪やトラブルがなく、地域が安全で暮らしやすいこと。 ○ 安全に通行できる環境があり、交通安全の意識が浸透し、交通事故を防げること。 ○ 子どもや高齢者など弱い立場の人の被害を防げること。

3 (1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・津波対策を検討する ・津波ハザードマップ未作成 ・高齢者交通事故減少していない ・液状化対策（住宅） 	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県、市、他団体 ・専門家 	<ul style="list-style-type: none"> ・各行政機関 国、県、市町村で防災計画（対策）見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ○普段から消防や防災、防犯の意識を持ち、犯罪やトラブルがなく、地域が安全で暮らしやすいこと。 ○安全に通行できる環境があり、交通安全の意識が浸透し、交通事故を防げること。 ○子どもや高齢者など弱い立場の人の被害を防げること。

3 (2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

【F班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> 市内巡回バスの利用者 減少に変化 減少の原因は人口減か？不便か？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス会社 ・行政 ・自治会 ・個人 ・タクシー会社 ・有償ボランティア（シルバーより安く） <p>・中・高校生 →</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・H18豪雪以降これで機能しているが豪雪時の対策も必要 ・自治会での定期的な除排雪活動 ・逆回り路線があればいい ・乗車率が悪い 人口減？ ・排雪 捨てる場所ない ・貸し出し（自治会の場合） ・主要路線の除雪、除雪業者が不足している（除雪車） ・介護タクシー ・ボランティア 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活道路や歩道、排水路などの生活基盤が整っていて、安全で快適に暮らすこと。 ○ 除排雪などに地域住民やボランティアなどの協力態勢が整っていて、季節を問わず安全に通行できること。 ○ 路線バスなどの交通手段が整っていて、快適に移動できること。

3 (3) 効果的で調和のとれた土地利活用

【F班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
・町並	・後継者	<ul style="list-style-type: none"> ・空店舗 ・空家 ・耕作放棄地 ・中心市街地の土地の流動化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ それぞれの地域が持つ資源や特性、整備された生活基盤が利用され、この地域に合った良好な都市形成が進むこと。 ○ 定住人口や交流人口の確保により、中心市街地に活気があること。

3 (4) 快適で暮らしやすい住環境

【F班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・ブロードバンドは普及している but 光通信の環境は十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間 ・行政 ・ボランティア 	<ul style="list-style-type: none"> ・加入率のアップが必要 ・光通信地域の拡大 ・情報、通信環境の充実 ・住吉住宅建替え建設中 ・上下水道の充実 ・病院、学校、官庁街への通いやすさ ・公園の清掃 ・水・緑（公園 河） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲用水の確保や生活排水の処理などにより、衛生的で快適な生活環境になること。 ○ 情報通信技術を利用できる環境になること。 ○ 安らぎのある憩いの場として、公園や広場などを安心して利用できること。

3 (5) 安心でき健康を保てる医療体制

【G班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・総合病院があるが待ち時間が長い ・中核病院の役割り分担 ・麻酔科医が不足している救急体制 ・地域に内科医がない ・病院と開業医の役割り分担 ・医師の偏在（地域） 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政 ・市民 ・中核病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・おらほの産科小児科を守る会 ・地域医療体制の再構築が必要 ・患者の意識改革 ・医師育成のための奨学金制度 <p>.....</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医、かかりつけ薬局の定義をきちんと理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近にかかりつけ医がいて、気軽に相談でき、必要なときに必要なサービスや高度な医療を受けられること。 ○ 身近にできる救命技能や献血などが、地域医療を支えること。

3 (6) 不安のない生活を支える社会保障制度

【G班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人暮らしの増加 ・ 施設が充足されているのか ・ 財源不足 ・ 低所得者の負担軽減が図られているのか ・ 年金額の不足 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会保障制度が整っていて、安心して日常生活を送れること。 ○ 介護などが必要になったときに、必要なサービスや援助を受けられること。

3 (7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

【G班】

現状と課題	担い手・役割（資金・資源）	指標をめぐる活動・動き 望ましい取り組み（意識）	めざす姿や状態、 指標の推移
			<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の能力を生かし、効率的な事務処理や適正な個人情報管理などにより、行政の信頼度が高いこと。 ○ 受益と負担の関係が公平であり、市税をはじめ収入を確保できるなど、将来にわたって行財政運営を持続できること。 ○ 国・県や大学、民間企業などの連携や、他の地域との広域的な協力により、地域の課題が解決できること。 ○ 財政状況や契約状況など、行政情報の透明性が高いこと。